



© 真珠まりこ
もったいないばあさん
まぼろしのくまへ / 講談社

もったいないばあさん
と考えるよう
絵本のこと

ダイナマイトを育てよう
子どもの読書

© 宮西達也
おまえうまそうだな / ポプラ社

絵本のまち子ども読書活動フォーラム

絵本は地球を救えるか

2016年 11/19 土
13:00 ~

有田川町地域交流センター ALEC



絵本作家
真珠まりこ
しんじゅ・まりこ

大阪とニューヨークのデザイン学校で絵本制作を学ぶ。
初めての絵本「A Pumpkin Story」は、
1998年アメリカで出版された。2004年出版の絵本
「もったいないばあさん」(講談社)は、
シリーズ4作品がけんぷち絵本の里大賞を受賞。



絵本作家
宮西達也
みやにし・たつや

日本大学芸術学部美術学科卒業。
「ぎよはなんてうんがいんだろう」(鈴木出版)で
講談社出版文化賞絵本賞を受賞。
「V/Vはウルトラセブン」(学研刊)などで
けんぷち絵本の里大賞を受賞。



© 真珠まりこ
イカにもあれ / 講談社

© 宮西達也
あかちゃんのおと
金の星社

プログラム

- 13:00 ~ 開会
- 13:05 ~ 事例発表 富山県射水市大島絵本館 事務局長 土田陽一氏
北海道剣淵町絵本の里を創ろう会 会長 生出孝男氏
- 14:15 ~ トークセッション「絵本は地球を救えるか」
コーディネーター 宮西達也氏(絵本作家)
パネラー
真珠まりこ氏(絵本作家)
中村宏平氏(ほるぷ出版 編集長)
大河平将朗氏(金の星社 副編集長)
渡辺由香氏(講談社幼児図書出版 副部長)
土田陽一氏(富山県射水市大島絵本館 事務局長)
生出孝男氏(北海道剣淵町絵本の里を創ろう会 会長)
楠木茂氏(有田川町教育委員会 教育長)
- 16:00 ~ 交流会及びサイン会

申込み先 有田川町地域交流センター ALEC 0737-52-4730 (電話受付可)

入場無料

絵本のまちの紹介

- 富山県射水市 / 大島絵本館**
富山県のほぼ真ん中に位置する射水市は、2005年の合併によって誕生し、海、川、野、里山などの豊かな自然に囲まれたところです。合併前の大島町が企画した古事記の話しや民話などを集めた絵本を刊行したことをきっかけに「絵本の館」として射水市大島絵本館が中心となって町おこしをしています。「おしま手づくり絵本コンクール」は毎年開催、その他絵本を通して、明るく活気ある住みよいまちづくりを目指されています。射水市大島絵本館HPアドレス: <http://www.ehonkan.or.jp/>
- 北海道剣淵町 / 絵本の里を創ろう会**
剣淵町は、豊かな自然と素晴らしい視野が広がる純農村の町です。北海道北部の小さな町で「絵本」でのまちづくりがスタート。絵本の里づくりに奮闘したのは、それまで絵本とは無縁ともいえた青年たちでした…その取り組みのユニークさが、マスコミで取り上げられ、「絵本の里けんぷち」としてその名が全国に広がっていきました。「絵本の館」には、絵本約40,000冊を収蔵し、夏には絵本の館の来館者の投票によって決定する「けんぷち絵本の里大賞」や受賞作家によるシンポジウムなども含めた「絵本まつり」も開催されています。